

事務事業マネジメントシート
(兼) 予算編成資料・実施計画資料

事務事業名	中越大震災ネットワークおちや加盟参画事業		所属部局	総務部	単位番号	3149				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	危機管理室	課長名	手塚 千広				
			所属担当	防災担当	担当者名	山口 一樹				
基本政策	I	情報と連携の都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 09	項 01	目 05	細目 020	細々目 10
政策	06	安全な環境づくり	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策	08	防災体制の充実								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度)		法令根拠							
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳 (24年度 決算見込)						
	平成16年に発生した新潟中越地震で大きな災害を受けた小千谷市を中心とした災害対策ネットワークへの参画事業			項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)			
				負担金、補助及び交付金	10					
					計	10				

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動		⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
24年度活動実績	ネットワークおちやへの参画		名称	単位
25年度活動予定	ネットワークおちやへの参画		ア:負担金の金額	千円
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
加盟団体			名称	単位
			ア:加盟団体数	市町村
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)		⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
大規模災害対策情報の共有ができ、対策を講じることができる			名称	単位
			ア:協議会開催回数	回
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)		⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
東海地震等の大規模災害に対応できる体制が整備できる。			名称	単位
			ア:有効情報の取得	件

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終	年度
				(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(次年度計画・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)	
		国庫支出金	千円								
		県支出金	千円								
		地芳債	千円								
		その他	千円								
		一般財源	千円	10	10	10	10	10	10		
		事業費計(A)	千円	10	10	10	10	10	10		0
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1		
		延べ業務時間	時間	10	10	10	10	10	10		
		人件費計(B)	千円	40	40	40	40	40	40		0
		(A)+(B)	千円	50	50	50	50	50	50		0
		活動指標	アイウ	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0		
		対象指標	アイウ	59.0	59.0	59.0	59.0	59.0	59.0		
		成果指標	アイウ	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		
		上位成果指標	アイウ								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成16年の新潟中越の発生に伴い、小千谷市が中心となってネットワークおちやが結成され、市の防災対策に有効なので加盟した。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか?また、今後の予測は?	一昨年も静岡沖地震があり、県内で震度4を観測した。災害対策への関心は高まっている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	市民の意見、議会等の質問においても防災対策充実について要望がある。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	加入7年目であり、いつ大規模災害が発生してもおかしくない状況であるため。
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	なし

事務事業名	中越大地震ネットワークおちや加盟参画事業	所属部	総務部	所属課	危機管理室
-------	----------------------	-----	-----	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 市の施策である「防災体制の充実」のために必要な協議会への負担金である。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 市の施策である「防災体制の充実」のための必要な協議会への負担金であり、市が直接関与する必要がある。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 実際に起きた大災害の状況を踏まえ、今後の準備に生かされる。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 現状は協議会負担金を支払い、情報を共有している状況であるが、加盟市町村の連絡会等に参加して意見交換会等を行えば、もっと効果的な対応、準備ができる。ただし、研修会参加について新たな費用がかかる。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 貴重な実体験に基づく情報の共有ができなくなる。 貴重な実体験に基づく情報の共有ができなくなる。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 現状は、負担金を払って情報を共有しているが、効果を向上させるには研修会等に参加して意見交換等を行う必要がある。その場合、事業費が増えることになる。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事務実施に関わっている職員については、最低限の時間内で事業を執行しており、削減余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市を対象とした負担金であり、適正である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	新潟中越地震におけるネットワークであるが、会議も1年に1度で他県で行われるため出席もままならず、今後の方向性を見直す必要がある。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について ① 研修会(連絡会)への参加 ② ③	(5) 事務事業優先度評価結果																					
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 ① 事業費が拡大する ② ③	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑫</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑥</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑫	コスト削減優先度評価結果	⑥																	
成果優先度評価結果	⑫																					
コスト削減優先度評価結果	⑥																					